

女兒遺棄 命の短さ胸痛む

臨床検査技師

鈴木 麻理 58

(千葉県船橋市)

東京・新橋の公園で生後まもない女兒の遺体が見つかった事件は、衝撃的だった。若い母親の身勝手さに腹が立ち、生まれた子ども
の命の短さに胸が痛んだ。

取り返しのつかない罪を犯したことは間違いない。だが、母親の「子どもがい
たら就職活動が不利になる

と思った」という供述には考えさせられた。妊娠・出産・育児での女性の負担の大きさを改めて感じた。乱暴な言い方かもしれないが、子連れが就活に影響すると考えたのは当然だ。

この事件は、母親だけの責任と言えるだろうか。母親同様に父親も責められるべきだと思う。若い母親をここまで追い込んだ責任がある。